

第1回

医療関連産業支援セミナー

外国人対応における課題

— 救急医療情報システムと医療通訳 —

令和6年11月22日(金) 13:30-15:00

AIによる実用レベルの「同時通訳」を実現するための研究開発が行われており、来る日本国際博覧会（大阪・関西万博）ではその成果が実装されます。救急医療分野では、多数の傷病者やテロへの対策に重点を置き、医療体制を整備する予定です。

外国人患者への医療提供の場面では、言語だけでなく、各国の宗教や慣習が障壁となり得ます。近年では、外国語対応ツールとしてウェアラブルデバイスやタブレットを介した医療通訳サービスやアプリが開発されています。これらのツールの有効性や、診療を滞りなく行うための運用などを紹介し、医学的知見から今後の普及に向けた課題を考えていきます。

第1部 13:30～14:15

多数傷病者事案に対する考え方と その先にある万博医療体制

にしむら てつろう
大阪公立大学大学院医学研究科 救急医学 准教授 **西村 哲郎 氏**

講師紹介 1996年にノースカロライナ大学一般外科でのリサーチフェローを経て、2000年大阪大学医学部救急医学大学院修了。2015年より現職。外傷診療における手術ストラテジーの組み立て、国際間の診療協力体制の構築などを研究。



第2部 14:15～15:00

外国人対応における課題 — 音声認識ツールによる通訳 —

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 ささき りょう
救急科診療科長 **佐々木 亮 氏**

講師紹介 2001年山形大学医学部卒業。救急医となり、2007年に厚生労働省医系技官を経て、2013年より現職。日本救急医学会指導医、日本DMAT隊員などを務める。



主催：文京区

後援：商工組合日本医療機器協会・小石川医師会・文京区医師会・小石川歯科医師会・文京区歯科医師会
一般社団法人日本医療機器産業連合会・一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ・経済産業省関東経済産業局・
日刊工業新聞社・大田区・川崎市

セミナー参加の注意事項

- ◆ セミナー開始 10 分前からご入室いただけます。
- ◆ セミナーの写真撮影や録音・録画は、禁止させていただきます。
- ◆ 「Zoom」は「無料」で使用できますが、インターネットに接続するための通信料金をご参加者負担となります。「Zoom」を初めて使用される方は、必ず「接続テスト」を実施してください。

[接続テスト用 URL] <https://zoom.us/test>



- ◆ 万が一繋がらない場合は、一旦 Zoom を終了し、同じ URL から改めてログインしてください。再ログインしてもつながらない場合は、下記の「セミナーに関するお問い合わせ先」までお電話またはメールをお願いいたします。
- ◆ お申込みいただいたメールアドレス宛に再視聴用の URL をご案内いたします。

セミナーの申し込み方法

- ◆ 下記 QR コードか URL より申し込みフォームにアクセスし、必要事項をご入力の上、お申込みください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_BaoT3iXHQG2Bd2ZBCWjSpA



- ◆ ご入力いただいた情報は、本セミナーに関する連絡、運営管理、及び区が実施する事業のご案内などの情報提供のために使用いたします。

次回以降のセミナー

- ◆ 第 2 回セミナー 令和 6 年 12 月 16 日 (月) 14 時 20 分～ 16 時 00 分
テーマ 「AI 搭載医療機器開発におけるエッセンシャルコンセプト」
- ◆ 第 3 回セミナー 令和 6 年 12 月 20 日 (金) 10 時 25 分～ 12 時 00 分
テーマ 「産後ケアの課題と対象者を支える取り組み」

セミナーに関するお問い合わせ先：株式会社日本医工研究所 関根

電話：03-6403-5201 E-mail：y.sekine@j-ikou.com

※本事業は文京区の委託を受け、株式会社日本医工研究所が実施しております。